

平成31年度市民後見人養成研修のカリキュラム(案) ※平成24年3月27日厚労省老健局高齢者支援課認知症・虐待防止対策推進室事務連絡に基づき作成し、平成29年度と同様の内容。

〈基礎研修編〉

No.	テーマ	科目	学習項目	単位 (時間)	講師案	ミニテスト 実施回数	実習記録
1	市民後見人概論	市民後見概論	市民後見人の役割(1H) 今後期待する市民後見人像(2H)	3	市と市社協(講師①(事務局))、 大学教授(講師②)	—	
2	対象者の理解	高齢者・認知症の理解	認知症の知識 基本的な接し方 地域で生活するためにできること	2	社会福祉士(講師③)	1	
3		知的障害者の理解	知的障害の知識 基本的な接し方 地域で生活するためにできること	2	精神保健福祉士(講師④)	2	
4		精神障害者の理解	精神障害の知識 基本的な接し方 地域で生活するためにできること	2	精神保健福祉士(講師⑤)	3	
5	成年後見制度の基礎	成年後見制度概論	成年後見制度の概要	1.5	弁護士(講師⑥)	4	
6		成年後見制度各論 法定後見制度	成年後見制度の詳細 (法定後見について)	1	弁護士(講師⑦)	5	
7		成年後見制度概論 任意後見制度	成年後見制度の詳細 (任意後見について)	0.5	弁護士(講師⑧)	6	
8		成年後見制度と市町村の責任	広島市の成年後見制度利用支援事業	0.5	市(講師⑨)	7	
9		地域福祉・権利擁護の理念	広島市の地域福祉 日常生活自立支援事業、法人後見事業 地域福祉のネットワークづくり 地域福祉のニーズ発掘、組織化	2	市社協(講師⑩、⑪)	8	
10	民法の基礎	家族法	家族法の基礎知識 (親族、婚姻、相続、遺言)	1	弁護士(講師⑫)	9、10	
11		財産法	財産法の基礎知識、消費者保護	1	弁護士(講師⑬)	11、12	
12	関係制度・法律	介護保険制度	介護保険制度概要 介護保険以外の福祉サービス 介護保険サービスと後見業務の関係	2	市(講師⑭) 市(講師⑮)	13、14	
13		高齢者施策(高齢者虐待防止法)	高齢者虐待防止法について	1	市(講師⑯)	15	
14		障害者施策(障害者虐待防止法)	障害者虐待防止法について	1	市(講師⑰)	16	
15		成年後見を取り巻く 関係諸制度の基礎	生活保護制度(1H) 年金・健康保険制度(1H)	2	市(講師⑱)、 社労士(講師⑲)	17、18	
16		税務申告制度	税務手続の理解	1	税理士(講師⑳)	19	
17	市民後見人の実際	後見実施機関の実務と市民 後見活動に対するサポート体制	地域福祉と市民後見人について	1	市社協(講師㉑)	20	
18		現役市民後見人による実践報告	現役市民後見人の活動報告	2	市民後見人(講師㉒)	—	

〈実践研修編〉

No.	テーマ	科目	学習項目	単位			
19	対人援助の基礎		自己覚知 傾聴と共感 模擬面接	3	市社協と社会福祉士(講師①)		○
20	体験実習①		見学の際の留意事項	0.5	市社協		
21	体験実習		市社協・区社協業務の見学	0	市社協		
22	体験実習②		高齢者施設・障害者施設の見学	3	各施設(見学①、②)		○
23	家庭裁判所の役割①		家庭裁判所の役割概説	1.5	家庭裁判所(見学③)		
24	家庭裁判所の役割②		家庭裁判所見学	1.5	家庭裁判所		○
25	成年後見の実務①		申立て手続書類の作成	2	弁護士と司法書士(講師②)		
26	成年後見の実務②		財産目録の作成	2	弁護士と司法書士(講師③)		
27	成年後見の実務③		後見計画・収支予定の作成	2	弁護士と司法書士(講師④)		
28	成年後見の実務④		報告書の作成	2	弁護士と司法書士(講師⑤)		
29	成年後見の実務⑤		報酬付与と申立ての実務	2	弁護士と司法書士(講師⑥)		
30	成年後見の実務⑥		後見事務終了時の手続/死後事務	2	弁護士と司法書士(講師⑦)		
31	課題演習		事例報告の検討	5	市社協(講師⑧)		
32	レポート作成①		志望動機書				
33	レポート作成②		市民後見人の役割(仮)	1	大学教授(講師⑨)		
34	レポート作成③		事例を示し、後見人としてどのように関わって いきたいかを記入する	1	市社協		
35	市町村・地域の現状	介護保険・高齢者施策への取組状況		0		基礎研修で市担当課に説明して もらう予定なので、左記は基礎 研修に盛り込んで実施。	
36		障害者施策への取組		0			
37		地域福祉への取組状況		0			
38		社会資源		0			
計				55.0			